

甲津畑の谷津田と和南川の生きもの

夏季結果
平成28年6月11日調査
(記載種は抜粋)

和南川前川橋下 区間 100m

カワムツ*
タカハヤ
ドンコ
カワヨシノボリ*
ヘビトンボ幼虫*
トンボ類幼虫
サワガニ*
甲虫の一種
カワニナ

いつも水が流れ、豊かな水に支えられ
たくさんの魚が暮らしています。

■猛禽類
トビ(死肉・動物食)
サシバ(動物食)

■草地のハンター
カマキリ(一種)
ヒガシキリギリス
オバボタル
ヒゲコメツキ*
ヤマドリシリアゲ

■草地の昆虫
フチムラサキノメイガ*
モンシロチョウ*
ウリハムシ*

■イネ科植物に依存
オオチャバネセセリ
ヒメウラナミジャノメ
クロアシコメツキモドキ
ナキイナゴ

■バラ科草本に依存
キエダシヤク
マエキヒメシヤク*
コガネムシ(植物食)

■林縁・草地の鳥
ウグイス*(昆虫食)
ホオジロ*(雑食)
カワラビワ*(種子食)
スズメ*(種子食)

林縁植物

サンショウ
ミヤコイバラ
ニホンジカ

水田雑草

イネ
スズメノテッポウ
イボクサ

ダルマガエル
トノサマガエル
ツチガエル
モリアオガエル

ニワゼキショウ

シロツメクサ

農道

水田

休耕田・湿地

ミゾカクシ

イ

クサイ

ツメクサ

コケオトギリ

キツネノボタン

コブナグサ

シロツメクサ

ヒメジソ

セリ

タネツケバナ

イボクサ

アメリカセンダングサ

セイタカアワダチソウ

ヨメナ

ニワゼキショウ

コメツブツメクサ

オオバコ*

アカバナ

スギナ

オオスズメノカタビラ

オオチャドメ

ヌカボ

コウガイゼキショウ

イヌホタルイ

トキワハゼ

ハハコグサ

チチコグサ

スイバ

コガマ

ガマ

セキショウ

ヨシ

カイツバ

林縁植物

ミツバアケビ

ノギラン

キキョウ

ヒメコウゾ

クズ

ナガイモ

ノアザミ

キキョウ

ウツボグサ

ワラビ

スイカズラ

ネザリ

イタチ

水路

農道

水田

休耕田・湿地

林縁

草地

低木林

(藪地)

水路

(水域)

農道

水田

(水域)

休耕田・湿地

林縁

草地

アカマツ林

■森林のハンター
クロオオアリ
ムモントックリバチ
セグロアシナガバチ
■林縁のハンター
オオチャ・コナライロシヤブ

■森の昆虫
メンガタカシマカメ
ハネビロハナカミキリ
マトシロオビトラフカミキリ
コガネムシ
チャミノガ
ヒメゲナガカミキリ(植物食)

■森林の鳥
ヒヨドリ*(雑食)
メジロ*(雑食)
コゲラ*(昆虫食)
ハシブトガラス*(雑食)

■マメ科植物に依存
ヤマトフキバツタ
キンキフキバツタ
ツバメシジミ*
フタテンオエダシヤク
カノコガ*
マメコガネ(植物食)

確認種数と生態系

ー厚い粘土層を持つ谷戸と丘陵ー

赤色：捕食者

*：河辺いきものの森でも
確認されたもの

鳥類：8科 9種

魚類：3科 4種

昆虫：33科 52種(66個体)

植物：35科 57種

【鳥類】サシバを頂点とする里山生態系

雑食、昆虫食、種子食の鳥が生息し、
棲み分けをしています

【昆虫】それぞれの環境で植物食、昆虫食が生息

【植物】湿地、水田、山麓等の水条件の違いや、
農耕の有無で生育植物に違いがあり、
特に休耕田で多くの種類が生育
里山を代表する草花が複数生育

■水路のハンター
モンカゲロウ*

■水域のハンター
オナガサナエ
ムカシヤンマ
ハラビロトンボ
シオカラトンボ
オオシオカラトンボ
アキアカネ

むし

むし

湿地植物

アカマツ林

林縁
草地

農道

林縁
草地

低木林
(藪地)

水路
(水域)

農道

水田
(水域)

休耕田・湿地

林縁
草地

アカマツ林

尾根

谷

尾根

甲津畑の谷津田と和南川の生きもの

秋季結果
平成28年11月19日調査
(記載種は抜粋)

和南川前川橋下 区間 100m



確認種数と生態系

赤色：捕食者

*: 河辺いきものの森でも
確認されたもの

鳥類：12科16種

魚類：3科4種

昆虫：20科20種(28個体)

植物：19科29種

一厚い粘土層を持つ谷戸と丘陵一

【鳥類】秋は北国から飛来した鳥、山地から降りてきた鳥が取って代わり鳥類相は大きく変化します。

【昆虫】それぞれの環境で植物食、昆虫食が生息

【植物】湿地、水田、山麓等の水条件の違い、農耕の有無で生育植物に違いがあります。



甲津畑の谷津田と和南川の生きもの

平成28年度調査結果
(記載種は抜粋)

■猛禽類
ヒバ (肉・昆虫食)
サシバ (動物食)

和南川前川橋下 区間 100m

カワムツ
タカハヤ
ドンコ
カワウシノボリ*
トビ類幼虫
サワガニ*
アカハライモリ
カエルの幼生
ヘビトンボ幼虫*

豊かな水に支えられ、年間を通じて
たくさんの魚が暮らしています。



■森林のハンター (昆虫食)
ブランコヤドリバエ
マツムラサギヒメバチ
キュウシュウツチハムシヨウ
クロオオアリ
ムモンツクリバチ
セグロアシナガバチ
キボシアシナガバチ

■森の昆虫 (植物食)
エサキモンキツノカメムシ
クサギカメムシ*
アオナガカミカメ亜科の一種
シマバエ科の一種
キリウジガガンボ
チャミノガ
メンガタカミカメ
ハネビロハナカミキリ
マドリロオビトラカミキリ
ヒメヒゲナガカミキリ
コガネムシ

■森林の鳥
ヒヨドリ* (雑食)
メジロ* (昆虫食)
コゲラ* (昆虫食)
ハシブトガラス* (雑食)
キジバト (種子食)
シジュウカラ (雑食)
ヤマガラ* (雑食)
エナガ* (昆虫食)
アオゲラ (昆虫食)

【鳥類】夏はサシバを頂点とする里山生態系。環境ごとに棲み分けをして暮らしています。
秋は北国から飛来した鳥、山地から降りてきた鳥が取って代わり鳥類相は大きく変化します。
一年を通して雑食、昆虫食、種子食など様々な鳥が生息しています。
【昆虫】それぞれの環境で植物食、昆虫食が生息
【植物】湿地、水田、山麓等の水条件の違いや、農耕の有無で生育植物に違いがあり、特に夏の休耕田では多くの種類が生育。その中には里山を代表する草花が多数あります。

■マメ科植物を好む昆虫
キタキチヨウ*
ヤマトフキバタ
キンキフキバタ
ツバメシジミ*
フタテンオエダシヤク
カノコガ*
マメコガネ
(植物食)

■草地のハンター
カマキリ科の一種
ヒガシキリギリス
オハボタル
ヒゲコメツキ*
ヤマトシジメ
■イネ科植物に依存
オオチャバネセセリ
ヒメウラナミジヤノメ
クロアシコメツキモドキ
ナキイナゴ
■バラ科草本に依存
キエダシヤク
マエキヒメシヤク*
コガネムシ
(植物食)

■草地に暮らす昆虫
シロオビソノメイガ
トビモンアツバ
ヤマノイモムカゴコガ
ニシヤワタアブラムシ
ツマグロオオヨコバイ*
タンボコオロギ*
ヨモギシロケフジタマバエ*
フナムシ
モンシロチョウ*
ウリハムシ*
(植物食)

■林縁・草地の鳥
ウグイス* (昆虫食)
ホオジロ* (種子食)
ジョウビタキ (昆虫食)
ツグミ* (昆虫食)
カワラヒワ* (種子食)



林縁植物

ゲンノショウコ
ヒヨドリジョウゴ
ベニバナボロギク
マムシグサ
ヨウシュヤマゴボウ
ヨメナ
ワラビ
アカネ
イタドリ
ノコンギク
ヒメコウソ
ミツバアケビ
ノギラン
キキョウ
ヒメコウソ
ナガイモ
ノアザミ
キキョウ
ウツボグサ
スイカズラ
ネザサ

■水田の鳥
セグロセキレイ (雑食)
ハシボソガラス* (雑食)
シロツメクサ

水田雑草
イネ
スズメノテッポウ
イボクサ



■水路のハンター
ナミガタシマビケラ
ホタルトビケラ
モンカゲロウ*

農道畑地

オオニシキソウ
カラスノエンドウ
ヒメオトギリソウ
ミチタネツケバナ
コウゾリナ
コシノセンダングサ
ヒガンバナ

■水域のハンター
オナガサナエ
ムカシヤナメ
ハラビロトンボ
シオカラトンボ
オオシオカラトンボ
アキアカネ

セイトカアワダチソウ
セリ
タネツケバナ
キセルアザミ
ドクダミ*
ミゾソバ
ノチドメ
イヌホオズキ
ミゾカシ
イ
クサイ
ツメクサ
コケオトギリ

キツネノボタン
コブナグサ
シロツメクサ
ヒメジソ
イボクサ
アメリカセンダングサ
ヨメナ
ニワセキショウ
コメツツメクサ
オオバコ*
アカバナ
スギナ
オオスズメノカタビラ
オオチドメ
ヌカボ
コウガイゼキショウ
イヌホタルイ
トキワハゼ
ハハコグサ
チチコグサ
スイバ
コガマ
ガマ
セキショウ
ヨシ
カキツバタ

湿地植物

確認種数と生態系 一厚い粘土層を持つ谷戸と丘陵一

赤色：捕食者 太字：夏と秋に確認されたもの 灰色：夏確認種
*: 河辺いきものの森でも確認されたもの

鳥類：8科 9種
魚類：3科 4種
昆虫：33科 52種 (66個体)
植物：35科 57種
夏

鳥類：12科 16種
魚類：3科 4種
昆虫：20科 20種 (28個体)
植物：19科 29種
秋

